

会員会社紹介

# 楽天モバイル株式会社

ネットワーク本部 技術戦略部 標準化推進課  
塚本 洋幸



楽天モバイル株式会社は、2018年1月に楽天株式会社の100%子会社として設立され、移動体通信事業者（MNO）としての新規参入に向け、活動を行っています。当社は、モバイルブロードバンドのさらなる高速化と、トラフィックの急激な需要増加への対応を行うために、1.7GHz帯を使用する特定基地局の開設計画を総務省に申請し、2018年4月に認定されました。2019年10月の携帯キャリア事業サービス開始に向けて通信ネットワークおよび基地局の構築を進めております。

当社は、MNOとしての商用サービス展開にあたって、下図の通り、世界初の完全仮想化クラウドネイティブネットワークの構築を行っていきます。

1. 無線アクセスネットワーク（RAN）の仮想化
2. RAN～コアまで、すべての仮想化アプリケーションをETSI-NFV準拠のTelco Cloud上で展開
3. モバイルエッジコンピューティング（MEC）
4. 「5Gレディ」なシステムアーキテクチャ
5. 5G対応IPv6トランスポート/モバイルバックホー

ルアーキテクチャ

6. SDNによる5G対応エッジデータセンターおよび中央データセンター
7. 限定された種類の汎用ハードウェアによる環境構築
8. ネットワークオペレーションの全自動化
9. OSS/BSSの統一

オープンかつ分散化した仮想化アーキテクチャを活用することで、新たなビジネスモデルの創出や、エッジコンピューティングによる革新的なサービスの提供ができると考えています。

当社は、2019年2月より稼働したデータネットワークでの通信テストを開始し、メッセージングアプリ「Rakuten Viber」のビデオおよび音声コール、スピードテストなどを通じて安定した稼働を実証しました。対象地域やテスト参加者数などを順次規模を拡大しながら、2019年10月のMNOとしてのサービス開始に向けて、大規模かつ安定した通信ネットワークを構築してまいります。

